



カラフルペレット



外遊びは…

ネコめてが“いーっぱい!!

初めてのお友だちと一緒に、遊具で遊んだり、石で遊びをしたり、春を見つけていたり♪
毎日楽しんで、そして全員で遊んでいます!! 今回のはらっぱは外遊びの様子をお届けします♪

外遊び
って

たのしいね!



みんなで
変顔を
しゃう

4月はひとり遊びが
夕方たんけんも
ひしづつお友だちと
隣わりながら
遊び木葉子か
見れるとよに
なってきました。



ある日の

虫探しの様子

お友だちと集まって虫の絵本を見ていました!! ただ読むだけではなく…

みーつけた!!



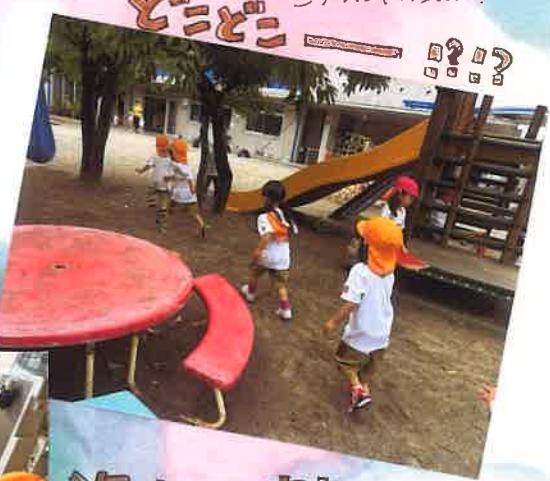
みんなで虫探しに出発!! ありを発見♪



この絵本の「ざんぐ虫」も探し!!



どこにいるかなー?
二つにわかれよ!!!



てんとう虫の
あかちゃん

さっきのあかちゃん
絵本にいるかなー??



次はこの虫を
探し!!

毎日みんなで色々な虫を見つけて
「この虫はなんだろ?」とお話ししています!
虫探しをしているため、虫を触ることが
できる子が増えてきました(⑉)

まっばの上を
アリ ガ歩いてる

これからも季節ごとの
虫を見つけて観察して
みんなで虫博士に
なりたいと思いまますよ



木から
イモムシが
おりてきたよ!



エサやり叶

カニや金魚に
エサをあげるのが
大好きな年少さん(⑉)
これからもお世話を
たくさんしていこうね!!

←オルドナム



←ナーナズヘリダレ

↑保育園側遊具

←チャレンジとりで

原町幼稚園の

遊具紹介



ジャングルジム

みんなはここからひょいっと顔を出すのが大好き丸い穴をハンドルに見立てバスケットも好き!!

スカイパリで

みんなはここで、お店屋さんごっこするのが大好き♪すべり台も大好きで何回も何回もすべっているよ!!



みんな大好き!!

ジャクパの時間

木下先生による遊具のつか方と



教えてもらわなくて!!

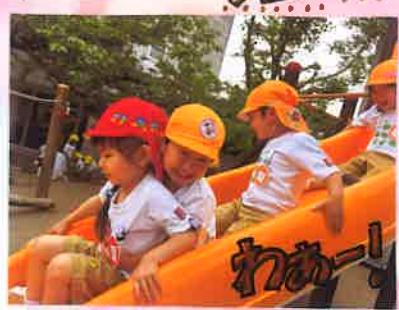
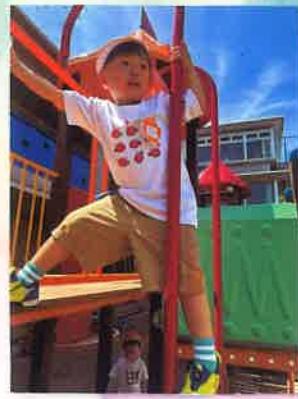


手にぎゅっぎゅっと力を入れて!
登り棒へのしっかりね

みんなと一緒に
腕の力を鍛え
ぶらん



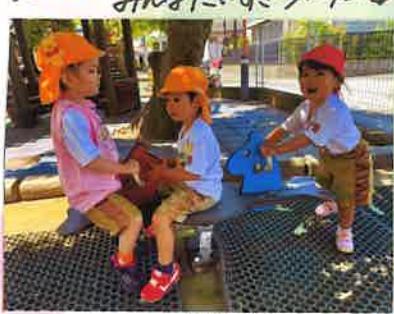
おともだちや
先生たちと一緒に
シェーと
すべりの
とっても
たくのいねじ
みんなすべりたい
だーいすき



木を2つ重ねて

やった~!!
登れたぞ*

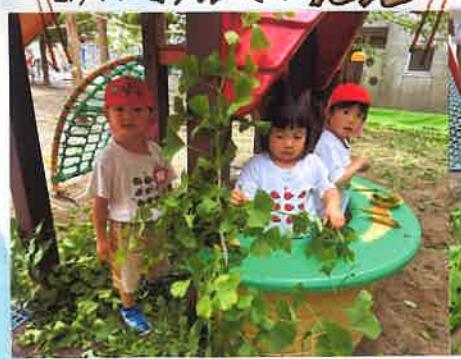
さあたんばっかん..
みんなだいすきしーょー~



あ!! お客様発見

葉っぱの上
ふわふわ

園長先生がベニツイナ
板で自家栽培の八日屋さんが作るよ



これからもお外でいーっぱい遊ぼうね!!



たくさんできな
思い次第

USA Garden

ふじはらしおり



HAPPY NEWS !!

うさぎぐみに新しいお友だちが仲間入りです!!



いけた 5歳入園 めいちゃん

おうたがとてもだいすきで、いつも
ノリノリでたのしんでいるめいちゃん♪
実は虫をつかまえるのが
じょうずな活発な女の子です



きむら 6歳入園 がくくん

おともだちといっしょにあそぶのが好きで
あというまになかよくなれちゃうがくくん!!
のりものがだいすきな
とってもやさしい男の子です!!☆



まつい 6歳入園 ふみとくん

きょうりゅうがだいすきで、なりきるのが
とってもじょうずなふみとくん!!★
ちょっぴりあまえんぼうなところが
かわいい、元気いっぱいの男の子です!!



うさぎさんの
外遊びに注目!!
たくさんの発見!! や
チャレンジ...!!
たのしいのが
いっぱいです♪



園長先生が
園庭の木を切って
くれた後は、
**楽しい遊びの
宝庫**!!
木々葉っぱで
思いきりあそびまーす!!



個性豊かな
決めポーズ♪



**同じ遊具でも
あそびかた
いろいろ**!!



ロボットに
変身～!!



かきこおりやさん
たよ。

一緒に
虫を探したり
おにごっこを
したり...♪



あそちゃんたちから
遊びを学びます♪

いっしょにあそぶの
たのしいね!!

たくさん
あそんだら
しっかり
水分補給♪

おともだちと
かんぱーい!!



あたまかくして
いりかくさず(笑)
だれかな? だれかな~??



ばあっ



ごうしくんのこの頃「園庭あそびでこんなに変わったよ！」

はらっぱ4月号でお知らせした豪士くんの園庭通いが始まって、天気の良い日はほぼ毎日、お父さんかお母さんが必ず一緒に園庭で遊んでいます。

私たちも「おはよー！」って声を掛けるときちゃんとお辞儀して「おはようございます」と聞き取れる声で挨拶してくれるようになりました。「ずいぶん身体も発達した」ということを聞いていたので、今月号でちょうど『園庭あそび』を特集する予定だったこともあり「最近の様子をレポートしてくれませんか？」とお願いしていました。

月末にメモを頂いたので皆さんに紹介します。メモは分かりやすく一部文字を加えたりレイアウトを分けてありますが、本文の編集はしていませんので、ご両親目線でのごうしくんのこの頃です。園長



豪士は4月4日から原町幼稚園さんに通わせていただいています。通院の日、風邪をひいた日、雨の日以外は毎朝元気いっぱいに「はらまちようちえんにいくーー！」と、年中ゆり組の梨央とともに元気に出かけていきます。

朝、梨央の支度が終わるのを待ち、玄関で名札と帽子をつけたらもうワクワクが顔いっぱい溢れています。はじめの頃は雨の日は行けないことを納得してもらうのが大変なくらい、本人は毎日喜んで行っています。

4月のはじめは親から見ても、見たことがないほどに荒れていて「この先どうなってしまうんだろう」と不安しかありませんでしたが、半月くらいたったころには気持ちも落ち着きいつも通りの豪士になり、昨年の運動会以降ずっと言っていた「原町幼稚園に行きたい」が半分叶ったんだ。と、親も気がつきました。

それまで通っていた児童発達支援センターみゆきへの突然の不登園に、親はすごく戸惑い、毎朝「今日も行けません」と欠席の連絡をすることに心が擦り切っていましたが、少し時間が経つてみて5歳の男の子が「幼稚園に行きたい！」と言い、実際に毎日ニコニコと元気に出かけて行き、顔が充実感に満ち溢れていて「ああこの子が望んでいたことはこれだったんだ」と思い知らされました。

ゴールデンウィークなどもありましたが、約2ヶ月通わせていただき本人の成長をお伝えさせてください。

◆毎日お外で遊び、体幹がしっかりしました。

今まで遊具では遊んでいましたが、見ていてその安定感が増しました。思わず手を出して助けたくなるような場面がなくなりました。ブランコの立ち漕ぎや、雲梯にぶら下がっている時間も長くなり、ターザンのような遊具も安定感が増してヒヤヒヤすることがなくなりました。最近は木登りにも挑戦しています。

◆一番変化を感じているのは言葉です。

今までお話をしていましたが、時々一方的になることがありました。でも今は会話のキャッチボールがスムーズになりました。こちらからの指示も比較的複雑なものが一回で通るようになりました。指示へのレスポンス速度が以前の3倍くらい速いです。発音についてはまだまだ不明瞭なので、こども病院の言語聴覚士さんと絶賛特訓中です！（言葉の不明瞭さはおそらく豪士の一生の課題です。）

◆梨央と仲良く遊べるようになりました。

今まで平行遊びがほとんどでケンカも多かったのですが、今は2人が仲良く遊ぶ姿を見ることが増えました。今の2人の流行りは絵本をランダムにバサッと開き、そのページの絵を真似することです。例えばその絵の動物がお花を持っていたらお花を探してたりなど、自分たちでどの絵になりきるか配役を決めてゲラゲラ笑いながら遊んでいます。梨央も「お母さん！お兄ちゃんと遊ぶのめっちゃ楽しい！！」と興奮気味に教えてくれます。今回のことば豪士の問題だと思っていましたが、梨央にとってもいい結果になってくれてそれが一番嬉しいです。

◆何かにチャレンジする気持ちが強くなりました。豪士はプライドが高く失敗が嫌いなのですが、失敗してもまたチャレンジすればいいんだと思えたようで、何事にも簡単にチャレンジできるようになりました。新しいことへのチャレンジへのハードルが低くなつたことで、出来ることが増えそれがまた自信に繋がっています。

◆かるた、すごろく、神経衰弱などのテーブルゲームに取り組む意欲が増しました。そして、人ととのコミュニケーションが楽しそうです。

豪士はこんなにいっぱいのお友達がいるところに、はじめてませてもらいました。

お友達が元気にお外で遊ぶこと。

いっぱいお話をすること。

少しことは大人に頼らず自分たちで考えてお友達同士で解決すること。

仲良くすること。

果敢に挑戦すること。

小さなお友達に優しくすること。

困っているお友達を助けてあげること。

間違っていることをしたお友達に優しく教えてあげること。

原町幼稚園・原町保育園の園庭にいるすべてのお友達が豪士にとってお手本です。

今まで豪士と関わってくれた色々なスペシャリストたちがこの2ヶ月の豪士の成長ぶりに驚いています。貴重な機会を与えていただき、本当にありがとうございます。
これからもよろしくお願ひいたします。



ごうしくんが、園庭であそんで身体も心も、こんなに目に見えるほど発達したことは、僕らにとっても嬉しいことです！

今まで園庭でおもいっきり遊ぶ経験がなかったからこそ、目を見張るような変化がみられましたごうしくんですが、おなじ園庭で遊ぶ幼稚園の子どもたちみんなも、同じ環境の中で日々身体と心を育てているのです。

「子どもはあそんでなんぼ！」を実証してくれた豪士くんに感謝！そして毎回それに付き合い見守ってくださっているご両親に頭が下がります。口幅ついたいですが…子どもが小さいときに投資するって、このことだなあと思うわけです。

みんなもガンガンあそんで大きく育っていこうぜ！



身長が伸び、やっと木登りができるようになったじゅりちゃん。とっても嬉しそうです。「ここまで自分の力で登る」ことができて初めて「木登りOK!」になります。



「ちらも力×作り」。左のこなちゃんは虹のよ。右のみゆちゃん「こうさくしたい」と積極的です！

こんにちは。北村です。6月になり梅雨入りも間近か。毎日室内遊びでは飽きてしまうので、あそびこでは、工作をすることも多いです。自分で「やりたい」と言えることが大事です。ハサミやのり、マーカー、色鉛筆、ストロー、輪ゴム、紙皿や紙コップなどを使って、時間をかけて自分の思うように作ることを楽しめます♪



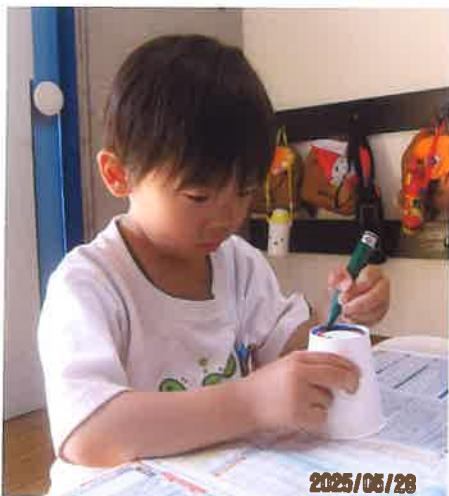
紙のカップを使、「力×作り」。好きな模様を描いて、手足も自分で「作り」。テープを使、て貼りつけます。



ゆいとくんが作ったのは、左のページとは違うカ×。甲羅は自由に塗り、手・足・首は用意されたものをハサミで自分で切ります。しらべを動かすと、手・足・首も動きます。

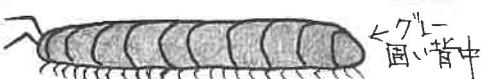


あおいくん



2025/05/28

ムシできない
虫



スレブリのミニコーナー。
先日飼育ケースにこんな虫。

この絵はたいたい原寸大。「ヤスデの仲間かな~?」と思いつつ、分からぬいで見るだけに。すると子どもの人が触ろうと手を伸ばすので「待た!この虫、知ってる?」「知らない」とさけんすぎる…。慌てて図鑑を持ってきてヤスデと判明。同じページにはムカデも載っている。毒マークを子どもに教え、知らない虫はやたら触らないと忠告。親子で図鑑を見てね。

ののかちゃん

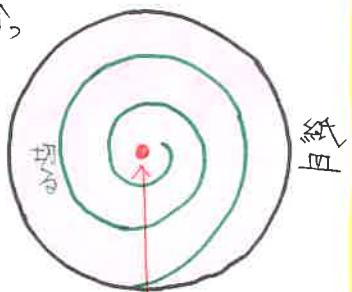
はるはちゃん



穴を開けて
糸を通し
上からぶら下げる



この日は風が強かったので、2種類のモビールのようなおもちゃを作りました。紙皿も紙コップも防水加工していない面をマーカーで自由に塗ってもらいました。



穴を開けて糸を通し、上からぶら下げるといふと風を巻くるくるくるよ!

でもう、皿の方は自分で

ハサミを使ってぐるぐる切れます。コップの方は、私がカッタで切り口みを4カ所入れ、羽のように起こします。どちらも糸で吊るすと風でくるくると回って、とってもきれいです。



真ん中
けんくん

暑い日は裸足OKにして遊びます。砂の感触が気持ちいい! 大きなお風呂を作っている最中です。左はアイリスちゃん。

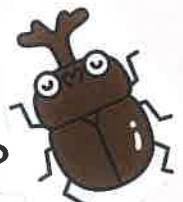
Staff Reggm

今月のはらっぱのテーマ『外あそび!!』にちなんで

“すたつぶるーむ”のお題は・・・

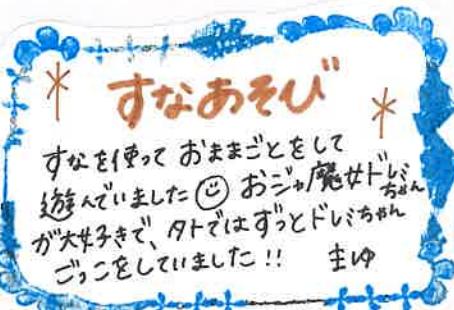
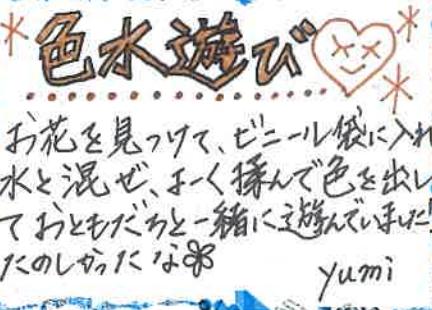
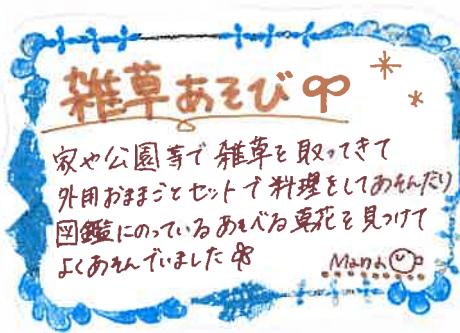
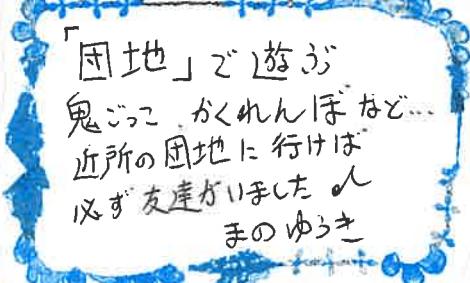
『子どもの時に好きだった外あそび！』です。

先生たちはどんな遊びをしてたかな・・・???



生き物集め

カブトムシや化けなど
いや



鉄棒のぼり棒*

* * フラシコ

やりすぎて手がマメだらけ... シ
しかも! そのマメまだ消えず
外遊び 大スキ Girl ざいたま Risako

のぼりぼり

見つけたと猿みたいに1番上まで登って
上から景色を眺めるのが大好きでした
のぼりぼりを2本使って、逆上がりしたり、
いろんな技で挑戦したり... まるで冒険
気分でした♪ KANA



グランピールする遊具!!

友だちと回し
あい、こじていま
したー!! KOTONE

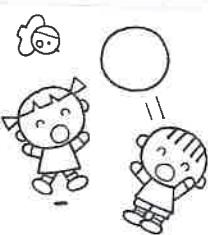
てつぼう

よく飽きずにぐるぐるしてたな...と
小学校では高鉄棒に座って手を放して
グルンと回って着地!
なんスワモ!!

バイキングみたいなふねの
遊具を世界まで広げて
友だちとキャーキャー♪
子どものころって近所に
いっぱい遊具と二ろが
あったなあ... 感覚



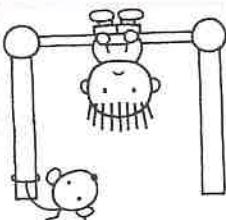
私は生粋のインドア派だった
ので... 外遊びの記憶が
ないのであるが、祖母の家に遊びに
行ったときは、ゲートボールを
祖母といいもん(SAKI)



ドッジボール!!

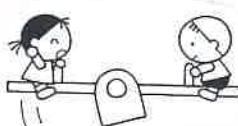
得意中の
得意中の
投げ玉の
だいすき

SHIORI



ゴムとび

パンツにスカートを
はさんで とんで
ました... ハハ ハハ



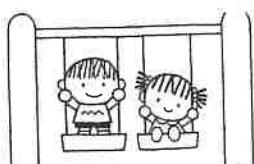
小学生の時は跳びを
クラスみんなでやっていました。
ずっとやられてられずいつも
一番最初に飛び出す子でした。
高田 球美

「おかあさんごっこ」
お寺の幼だったのです
お墓を家に見立てておもて
ました!!

こみやま

1人でよく魚釣りに
行きました。エサは
魚肉ソーセージ 缶

北村



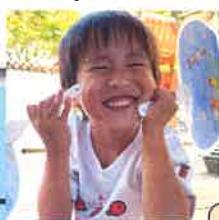
なぜなに!? . けいこ & ゆうきせんせい

今回は、つき組かつまたあきとくんのお母さん、勝亦百合香さんにお話を伺いました。あきとくんは、年少のときに「発達性強調運動障害」「言語遅滞」「自閉症疑い」の診断を受けました。このことを年中の時に保護者会で公表し、年長になった今、これまでの経験から不安、心配だったこと…思い巡らしていたこと、これから思いについて聞かせていただきました。

《今回のインタビューにあたって》

ご自分のつらかった経験から「似たような思いをしている方、悩んでいる方の
背中を押せるような力になれば…」という想いでお話ししてくださいました。

気持ちをありがたく受け止めつつ編集させていただきました。



あきとくんの成長記録

医療との 関わり

静岡県立総合病院にて精密検査結果
軽度難聴と診断

★1歳半検診

言葉=様子見
偏食=指導が
入った

4/26誕生
生後5日

新生児聴覚スクリーニング検査、右耳反応無し

20日

声かけには反応、耳に水が溜まっていたようだ
った

4ヶ月
1歳

首がすわる
バイバイしない、身振りしない

3ヶ月

ひとり立ちをする、が外では歩かない

6ヶ月

ママなどの意味のある言葉を話さない、
喃語もなし→2歳8ヶ月まで発語なし
外で歩けるようになってくるが、周囲が気にな
り、20m30m先に他人を見つけると
固まる

ママの気持ち

1歳

食事について
離乳食は問題なく進んだが、大人と同じ食事を
とるようにになると偏食になり食べられなくなる。

この頃（1歳6ヶ月）10品以下になる
睡眠はよくとれていた。昼寝2~4時間、夜10~
13時間

絵本の向きがわからない

すごいね！キレイなどり
アクションつきの声かけを
すると泣く…

なんで??

この頃は不安でつらくて
泣いていた
よく笑うし、目も少なからず
合っていた…と思う

離乳食終わった後から心配が
大きく…言葉が出ず焦る、
「大丈夫」のことばがきれ
い事に聞こえていた

保健センター 児童発達支援セ ンターみゆき

保健センターに何回か相談
をしにいく。
発達に悩んでいる親子の会
に月に一度参加する

→児童発達支援センターみ
ゆきの先生が来る

2歳でもう一度様子を保健師
さんが見てくる。
→保健師さんに「大丈夫」
と言われる

ママの気持ち

母親の勘?
なんだか分からぬが
何か違うはず…
ココロはもやもや

不安になり、スマホで調べはじめめる。
検索ワード「おさんぽ・他人・にげる」…

検索結果「自閉症!?’
まだ誰にも相談できず…

医療との 関わり

3歳児検診で

言葉の遅れに対して
→難聴がよくなり始める
とそのうちもっとでてくるだ
ろう。
男の子だから大丈夫。目も
合う、言っていることの理
解もあると思われる。

静岡県立総合病院にて
K判式発達検査をする。
3歳8ヶ月のときに1歳6ヶ
月の発達といわれる



うさぎ組

初写真

ひまりちゃん、なおとくんと

幼稚園での 受け止め と対応

入園当初

発語していないのは、難聴から
なのかな??
日々のやりとりから反応があ
るので聞こえているように思
う…。

あきとくんが話せるようになる
ためにはどのような方法がよい
か日々検討

食事に関して…給食もなかなか
進まなかつたが、次第に食
べられる物が増えてきた。しか
し噛むことが上手くいかないか
らか、オエツともどしそうにな
ることがよくあった。

9月に面談を実施
上記のことを相談しつつ、言葉
の遅れ、偏食等の特徴から伊
豆医療にて検査を勧める。



伊豆医療にて

言語遅滞、発達性
協調運動障害
自閉症疑いと診断

3歳

ママ、パパ、ワンワン、にゃんにゃんの言葉。
2語文は出てこない。偏食は継続、給食もなか
なか進まない。弁当の中身はほぼ固定。

幼稚園うさぎ組で入園

園では泣かずにニコニコしながら過ごすも、あ
そび方がわからない、どう過ごしたらわからな
い様子でゴロゴロしていることが多かった

お支度や片付けなど習慣化するまで練習したも
のは声かけでできるようになる。

トイレは4月よりトレーニングしているので
徐々にできるようになっていった。

指先を細かく動かすのが難しいのか、くつを履
くなどが難しい。

診察後、幼稚園ではあきと
くんの特性に寄りそいながら
食事、生活指導を送るよう
にする。

みゆきさんにも来園いただき、
様子を見てもらい言葉の
支援の仕方についてアドバイス
をもらいつつ保育をすすめていく。

幼稚園に通い始め、周りの子ども達の様子を知り、
「大丈夫」と言っていたが周りの子どもたちと発達の違
いを目の当たりにする。
でも、大人しいし、言葉の遅れだけ?とも思っていた。

当時の担任、ゆうき先生やしおり先生から家の様子、
食事等いろいろ相談され、不安になる。
病院の話をされたときはとてもショックをうけた。

障がい児、病院へ行く子のイメージは、
『多動傾向、他害をする!』だった…

病院のイメージもその当時はあまり良いものではなく、
とにかく不安で辛く泣いていた。



医療関連

▶4月
伊豆医療でリハビリをスタート。
みゆきさんでの療育を勧められる。

▶10月
みゆきさんとの平行通園開始。
定員がいっぱいだったのでこの時期からのスタートとなった。

▶2月
言語遅滞等に加え知的障害が認められると用紙に書かれていた。



年少児から引き続き伊豆医療でのリハビリとみゆきさんとの平行通園を実施。



年少組

4歳 好きな遊びや好きなお友だちをみつけ、一緒に楽しく遊ぶことができるようになる。

自分の気持ちを言葉にして伝えることは難しいが、表情や視線で伝えようとする姿が見られる。

苦手だった給食も少しずつ食べられるようになっていき、年少の終わりには笑顔で完食できる日も出てきた。

テンションが高くなり、リラックスした状態だと幼稚園でも話す様子が見られるようになり、単語や簡単な二語文で先生達と会話を楽しむことができるようになった。

お母さん・みゆきさんと連携し、保育方針を決めていった。園としては自分の感情を表現できること・身辺自立をメインの目標として支援を開始。

あきとくんが自信を持って活動に参加できるように、ポジティブな声かけをたくさんおこなった。

お母さんとの相談の結果、あきとくんの持っている特性や現状をクラスメイトの保護者のみなさん理解していただくために、障がいについて公表することになった。（保護者会にて）（公表は園の方針である）

この頃の気持ち

幼稚園生活での困りごとを聞いて、自分が思っていたよりもできないことが多くショックだった。行事を見に行くたび落ち込む、見ているのがツライお友だちと仲よく遊ぶ姿を見ると、少し元気になれた。公表した時は保護者の方にどう思われているか不安だった。

年中組

5歳 「支度、終わったよー！」
「あきともやるー！」
「○○君、遊ぼう！」などの主張や言葉や他者との関わり、コミュニケーションが増えた。

自分のタイミングでトイレに行けるようになり、立ってオシッコが出来るようになった。

名前を呼ばれたときに、手を挙げられるようになった。

行事では、恥ずかしがりながらも、今何をするのかを理解して参加することができた。

初めての活動ではスムーズに活動に参加できるように、友だちがやっているのを見てもらってからチャレンジしてもらった。

みゆきさんと年に4回面談を行い、保育方針を決定していった。お母さんと次の課題を相談しながら立ち便器や小さいボタン、箸など、幼稚園でも練習を取り入れていった。

行事では、あきとくんが安心して参加できるように細かく流れを伝え、フォーメンションも考慮した。

いっぱいいっぱい…

お友だちとの差に落ち込む
やはり行事を見るのはツライ
先生やお友だちに迷惑をかけているか少し不安だった
言葉がどんどん出てくることがうれしかった。
あきとの普通と自分の普通の違いに気づいた
周りがサポートしてくれることに気づいた
とにかく必死すぎていっぱいいっぱいだった！

医療関連

今年度も伊豆医療でのリハビリとみゆきさんへの平行通園を実施中。

年長さんになり自分から色々なことにチャレンジしようとしてくれるあきとくん！ひらがなを自分でなぞったりお友だちを見て自分で考えて動いたりと日々成長していってね！年長さんは行事が盛りだくさん！お友達と一緒にたくさんのことと一緒に挑戦していくたいと思います！ 松下、山田



年長組～いま

6歳

慣れている先生や友だちと会話を楽しむようになった。一斉への声かけだけでも周りを見て動けることが多くなっていった。

給食においても細かく切ってもらっていた肉類も自分でかぶりついで食べられるようになっている。苦手な物は「たべない」と自分で言えるようになった。

幼稚園で

言葉で自分の思いを伝えられるように、ゆっくり時間を持って話を聞くように心掛けている。

就学に向けての目標をお母さんやみゆきさんと相談し、市の担当の方とも連携をとりながら、あきと君にあった進学先を検討中。

先生方やお友だち、保護者のみなさん
に支えられているなど実感！

ポジティブに園生活を全力で楽しみたい

小学校へ上がる前にできることはどんどんチャレンジしていきたい！！



貴重なお話ありがとうございました。

お母さんの気持ち・行動を考えると、どれだけ大変な時期を過ごしてきたのか・・と想いが巡ります。ひとりで悩んでいた時期があったからこそ、きっとたくさんのママ友や支援をしてくれる人達のアドバイスがスッと心に入ってくるようになったのではないかと思います。

あきとくんママのように今ひとりで悩んでいるママがいたら、ぜひぜひ一人で悩まず私たちに
気軽にお話しに来て頂けたら、と思います。

原町幼稚園で出逢った皆さん！！この幼稚園生活の中で子ども達の大きな成長を一緒に感じ
楽しみたいと職員一同願っております。眞野・伊藤

◆ママたちは、不定期ではありますが座談会を開催しています。

6月は30日15:00から幼稚園保護者室にて

参加希望者は、つき組庄司、勝亦、もしくは幼稚園：眞野、伊藤までお声かけ下さい。